

(様式1)

令和2年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 57	提案機関名 神奈川県畜産会
要望問題名 採卵鶏飼養農場における小昆虫類対策について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 都市との混住化の中で、畜舎と住宅との距離が接近し、今まで問題視されてこなかった昆虫類（コバエ等）による苦情の発生が問題となっている。各農場の現地調査を行い、かかる対策についてご検討願いたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画研究課
対応区分	①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応    ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 ご指摘の通り、本県では、畜舎と住宅が近接し、悪臭や粉塵などへの苦情だけでなく、衛生害虫の発生に関する苦情も多く発生しています。近年、都市部への人口流入が進み、畜舎周囲の開発が進んだことで、より畜舎と住宅の距離が近づいており、生産者も苦情の発生源を極力減らすべく努力を重ねている状況です。 現在、各市や地域で主催する環境巡回では、各農場の課題をみつけ、生産者とともに対策を考えるなどしており、今後も同様の対策をすすめることで、対応していきたいと思っております。			
解決予定年限	①1年以内    ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内		
備考			